

DAVID DAVIS

LONDON
SPEAKER
BUREAU

- Secretary of State for Exiting the European Union from July 2016 to July 2018



Topics

- Economics
- Finance
- Government
- Politics

デイヴィッドデイビスは、2016年7月から2018年7月までの間、EU脱退のための国務長官を務めました。

投票の大多数が欧州連合からの離脱を支持したという国民投票の後、2016年には、デイビッド・デイビスが、新たなテレサ・メイ首相によって、欧州連合からの脱退のための国務長官に任命されました。

David Davisは、1997年からHaltempriceとHowdenの国会議員を務めました。以前は1987年にブースフェリーの下院に選出され、1992年には再選されました。

デイビスは、ロンドン南西部のトゥーティングにある公会議場で育ちました。トゥーティングのBec Grammar Schoolに通った後、彼は25歳でビジネスで修士号を取得し、Tate&Lyleでキャリアを積みました。1987年にブースフェリーのために38歳で国会に入って、彼は1994年にジョンメジャー首相によってヨーロッパ大臣に任命されました。彼は1997年の総選挙までその地位を保持しました。彼はその後、副首相府の保守党議長と国務省長官だった。

2003 - 08年の間、David DavisはMichael HowardとDavid Cameronの両方のShadow CabinetsのShadow Home秘書でした。デイビスデイビスは、2001年と2005年に保守党の指導者候補となり、それぞれ4位と2位になった。2008年6月12日、デイビスは意外にもMPとして辞任する意向を発表し、すぐにシャドウホームセクレタリーに就任した。これは、英国における市民的自由の侵食についてのより広範な国民の議論を引き起こすように設計された特定のキャンペーンを実施することによって、彼が再選挙を求めることを意図していた彼の席で副選挙を強制するためでした。

MPとしての彼の正式な辞任に続いて、彼は結果としての副選挙で保守的な候補になり、1ヵ月後に勝ちました。2012年、彼はパーティーで迷子になっていると思っていたメンバーの草の根の声を広げるためにLiam Foxと一緒に保守的の圧力グループConservative Voiceを設立しました。